

# マニュアル作成のための災害医療検討会の開催および訓練の実施

自治体名  
千葉県柏市  
人口（R6.6.1現在）  
435,750人

## 取組のキーワード

■ 災害医療	■ 医療連携	■ 検討会の開催	■ 訓練実施
地域計画の履歴	令和3年3月 策定 令和6年3月 年次事業一覧 作成		
取組のカテゴリ	想定災害	災害全般	
	取組主体	行政職員	有識者（学識経験者等）
	施策分野	保険医療・福祉	人材育成
活用した国の交付金等	なし		

## 取組の概要・ポイント

取組を実施するきっかけとなった背景や課題	取組の内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>市地域防災計画の実効性を高め、災害発生時の具体的な活動や医療連携を的確に行うため、災害医療に携わる実務担当者で命を救う48時間を改めて検討し、具体化する必要があった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>医師会や歯科医師会等を交えた検討会を開催し、救護本部マニュアルの見直しや救護本部運営訓練等を行う。</li> <li>三師会（医師会、歯科医師会、薬剤師会）及び柔道整復師会等を交えた検討会を開催し、災害医療に関わる課題を抽出、マニュアルの作成及び見直しの後、訓練を実施し、新たな課題を抽出し、マニュアルの精度を高める。</li> </ul>
取組と地域計画の関係	今後の展開予定
<ul style="list-style-type: none"> <li>リスクシナリオとして「2-2 自衛隊、警察、消防等の被災等による救助・救急活動等の絶対的不足」等を設定しており、対応する施策として「多数の救助・救急を要する人のための救急体制及び災害時医療体制の強化をします」と記載。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>検討会での意見交換を通じて災害時の医療体制の充実を図っていく。</li> <li>現在実施している、救護本部マニュアルの見直しや救護本部運営の訓練に加え、市内東部における病院空白地域への応急救護所設置などの検討も行う。</li> </ul>

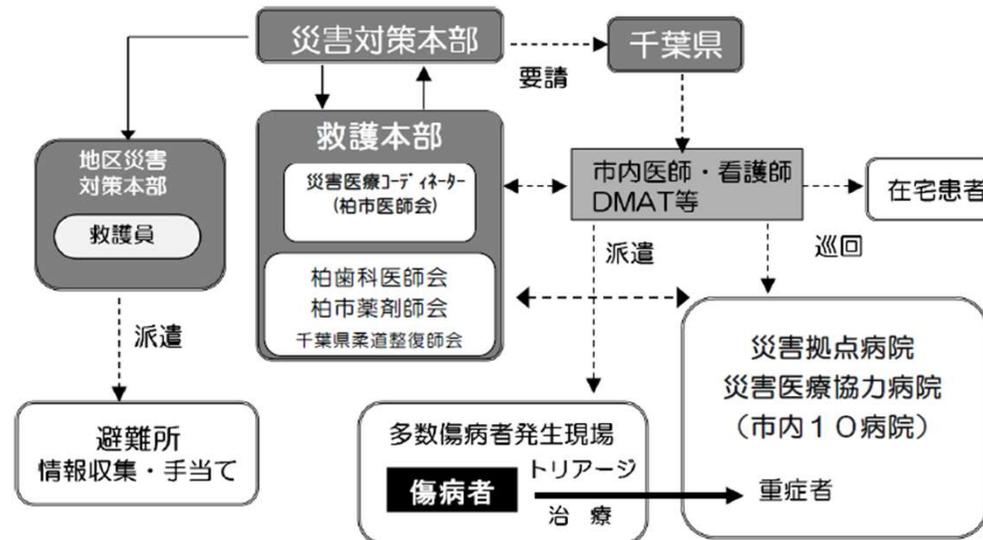
## 1 取組を実施するきっかけとなった背景や課題

- 柏市医師会が中心となり、平成18年に「柏市医師会 大地震発生48時間マニュアル」を策定した。その後も、「災害医療対応マニュアル」と名称を変え、発災から72時間及びそれ以降の体制について、同検討会での議論も踏まえ逐次の内容充実が進められている。
- 一方、災害医療には医師のみが従業するわけではなく関係者間の連携も必要であることのほか、柏市では近年、大きな災害が起きておらず、平時に想定しておく災害医療体制の実効性の維持・向上が課題である。

## 2 取組の内容

### 【災害医療検討会の開催】

- 平成25年度より市、市医師会、歯科医師会、薬剤師会などから構成される「柏市災害医療検討会」を定期的に行っている。
- 地域防災計画の実効性を高め、大地震等の災害発生時における具体的な活動や、医療連携を的確に行うために、災害医療に携わる実務担当者レベルで「命を救う72時間」をテーマに検討し、柏市救護本部マニュアルの見直しや救護本部運営訓練等を実施している。近年は、応急救護所の設置に向けた視察等も行っている。
- 市内で震度5強が発生した際は、健康医療部長を本部長とし、医師会長・同副会長・同救急災害担当理事を地域災害医療コーディネーターとする救護本部を設置することとしており、救護本部では、「柏市医師会災害対応マニュアル」並びに「柏市救護本部マニュアル」に従い、医療活動の指揮統制及び救護本部の運営を行う。
- 災害時における医薬品・医療資機材の確保体制や重要施設における燃料確保等の課題解決に取り組んでいる。



## 【訓練の実施】

- 令和5年度に、本市の組織改編に伴い、救護本部を担う部局が変更となったため、改めて救護本部図上訓練として、体制確認を実施（年間1回）。図上訓練では、EMIS、災害情報システム（柏市）やIP無線機等を使用し、災害現場からの情報処理、緊急案件の対応、応援要請、各所との情報共有・調整を行った。

## 3 取組と地域計画の関係

### 【地域計画における記載】

- 国土強靱化地域計画では、リスクシナリオとして「2-2 自衛隊、警察、消防等の被災等による救助・救急活動等の絶対的不足」等を設定しており、対応する施策として「多数の救助・救急を要する人のための救急体制及び災害時医療体制の強化をする必要があります」と記載している。
- また、別冊の事業一覧では、複数のリスクシナリオに対する施策として「災害時資料体制の構築」を記載しており、主な取組内容として「医師会等で構成する柏市災害医療検討会を開催し、柏市救護本部マニュアルの見直しや救護本部運営訓練等の助言及び補助を実施する。」と記載している。

## 4 今後の展開予定

- 引き続き、検討会での意見交換を通じて災害時の医療体制の充実を図っていく。
- 現在実施している、救護本部マニュアルの見直しや救護本部運営の訓練に加え、市内東部における病院空白地域への応急救護所設置などの検討も行う。
- 支援が必要となる方（要配慮者）の福祉避難所等への避難体制の構築や安否確認方法の検討や市及び県備蓄の医薬品・医療資機材の確保及び搬送体制の検討を行う。

## 参考 周囲の声（庁内職員・住民・企業）

- 取組によって、体制の見直し及び課題が抽出され、強靱化が推進された。（庁内職員）